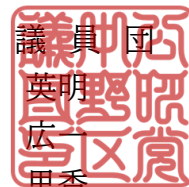


令和4年10月24日

中野区長 酒井直人殿

令和5年度 公明党議員団予算要望書

公明党
幹事長 平山 英明
木村 広一
久保 里香
南 勝彦
甲田百合子
白井 秀史
小林 善一
日野 崇



二年半にわたる新型コロナウイルス感染症との闘いや、ウクライナ危機の影響により、経済への打撃は長期化し、国内外の先行き不透明感が高まっている。

不安定な世界情勢の中で区と区民を取り巻く環境は厳しさを増し、一部経済の低迷や原油・物価等の高騰は、区民生活をじわじわと圧迫し、今後もさらに深刻さを増すことが懸念され、直面する課題に真正面から取り組むための対策を断続的に進めていかなくてはならない。

区政に目を転じれば100年に一度の中野のまちづくりがいよいよ目に見える形で進み、区民の大きな期待と東京中の関心が集まる中で、これからの10年を見据え未来の基盤を慎重にかつ着実に作りゆくため、明年は後退や失敗が許されない年であり、区財政への影響を十分に考慮しながらの極めて難しいかじ取りが求められる。

我々公明党議員団は、日々まちを歩き、子どもや子育て世代、女性や若者、高齢者や障害をお持ちの方、区民の声に耳を傾け、区民が抱く不安や直面する課題の解消に取り組むことが重要であると改めて認識を強くしている。

公明党議員団として、すべての人を支え、大切に作る区政こそが、区民の活力と安心の基盤につながると考え、未来にわたり区民生活を守るために必要な政策実現のために政策・要望103項目を示し、令和5年度予算に反映されることを求めるものである。

なお、予算編成にあたっては、我々の要望項目の反映とともに、無駄を徹して排し、効果の少ない、エビデンスに基づかない事業を精査し、選択と集中を図り、取り組まれることを強く求める。

令和5年度予算要望

○子ども・教育

1. 高校3年生までの医療費の無償化実施と所得制限の撤廃
2. 私立保育園における一時保育のネット予約や料金の支払いなど統一的なシステムの導入と、さらに使い易い利用条件の拡充
3. 定員に満たない保育園等への助成制度の整備と、幼稚園や保育園にける一時保育や子育て広場事業へ支援拡充
4. 国の動向を踏まえ保育園の空き定員を活用した未就園児（無園児）の定期預かりのモデル事業の実施
5. 保育の質を確保するためにも、2次募集からの他区受け入れの実施など、保育園の定員割れ対策を早急に行うこと
6. 医療的ケア児の受け入れ保育園の拡充と延長保育の実施
7. 医療的ケア児・重症心身障害・肢体不自由児の受け入れ可能な障害児専門民間保育園の誘致
8. 保護者に対する私立幼稚園入園料補助金の増額
9. 支援が必要な子ども達への食事や食料の提供と、学習支援の充実
10. 産後ケア利用時の上の子(きょうだい児)の預かり
11. 子育てハンドブック(おひるね)の復活発行
12. 0歳児から2歳児の伴走型子育て支援の拡充
13. 母子を支える母子健康手帳アプリ導入
14. 都の補助制度を活用し、インクルーシブな公園を推進
15. 子ども相談室の環境整備
16. 学校現場や区民に公開できる合理的配慮の事例集の作成に取り組むこと
17. 支援を必要とする児童・生徒が困難を軽減できるよう、ICT機器を効果的に導入・活用するよう取り組むこと
18. Society5.0に向け、中野区における先進的なSTEAM教育の実施※STEM (Science, Technology, Engineering, Mathematics)に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲でAを定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習
19. ニュージーランド、ウエリントン市と中野区で正式な教育協定を結び、オンライン活用も加え多くの中野の子どもたちに交流と語学・異文化研修の機会の創出
20. エコスクール・プラス事業等の活用した部分的なZEB（ゼブ）化事業に取り組む学校の推進
21. 不登校児童生徒のための通信制の学校の誘致

22. 旧本町図書館暫定貸付事業事業者との区の子ども・子育て関係の連携
23. 獣医師の活用による学校動物飼育を促す東京都のガイドラインに基づく教育を推進 学校飼育動物への区としての支援制度の創設
24. 不登校対策の充実(教育相談・フリーステップ・NPO の支援活用) ICT 機器を活用したオンライン授業の充実
25. 通学路・学校周辺の安全確保(安全指導員の増員、通学路点検)
26. 鷺宮・西中野小学校再編による統合新校の踏切横断通学路のハード・ソフトによる安全対策
27. 給食無償化を進めるための国への働きかけ
28. 区立小中学性による「(仮称)ヒロシマ・ナガサキ平和旅」の実施

○新型コロナ・医療

1. 小学生へのインフルエンザワクチン接種の公費助成
2. 胃がん内視鏡検査の対象年齢の拡充
3. 新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を想定した、区内の医療提供体制の整備
4. 新型コロナウイルスの後遺症や、ワクチン接種による副反応等への相談体制の充実
5. 乳がん検診視触診検診の廃止とマンモグラフィ検診の充実

○高齢者・障がい者

1. 産科医療補償制度の徹底した周知
2. リトルベビーハンドブック（中野区版）の作成
3. 医療的ケア児の在宅医療・介護ネットワークの構築
4. 高齢者や障がい者などの民間賃貸住宅への住み替えを支援するため、入居を拒まない民間賃貸住宅への支援策拡充
5. スマホや、スマートウォッチなど（ウェアラブル機器）を活用した次世代型高齢者のどこでも健康管理と見守り・安否確認制度の創設
6. 徘徊高齢者の探索ツールを活用した施策(パッケージ化)の充実
7. 全世代型「お出かけ安心キーホルダー」の導入に取り組みます
8. 成年後見制度の充実と区報による特集の掲載
9. 市民後見人の報酬制度の拡充
10. 買い物弱者対策として公営住宅等でのコンビニ等移動販売の実施
11. 小型バスによる若宮大和町循環実証実験の検証と本格実施
12. 北部すこやか福祉センター、包括支援センターを併設した障害者福祉会館の

建て替えによる複合化

13. すこやか福祉センター等(すこやか福祉センター、すこやか障害者相談支援事業所、地域包括支援センター)におけるオンライン相談の継続と更なる充実
14. 江古田3丁目重度障害者グループホームの早期開設
15. 回復期リハビリ施設や介護老人保健施設の整備促進
16. 長寿健診など身近で接する機会での認知症の早期発見対策の推進
17. 元気アップセミナーなどの介護予防事業の拡充
18. 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付や自立支援医療の申請をすすめるために必要となった診断書費用の助成
19. 孤独・孤立防止のための地域見守り・支えあいネットワーク制度の再構築
20. ペットのいる独居高齢者世帯の把握と飼えなくなった場合の相談支援の充実(民生委員・介護ケアマネ・後見人等への周知と動物愛護推進員等による相談窓口の設置)
21. 高齢者の補聴器購入費用助成
22. ICT活用による高齢者や子どもの見守り強化
23. 「ミライロID」を活用した「破れない、紛失しない」デジタル障害者手帳の導入
24. スマホ貸し出し含めシニア世代がスマホを活用する際のサポート体制確立
25. シニア世代のデジタル活用推進事業の実施
26. 公的住宅の集会所・管理人室へのAEDの設置とAED講習会の実施

○防災・防犯

1. 災害時の在宅被災者への支援充実と、帰宅困難者への支援拡充
2. 地理情報を活用した災害時に必要な的確な情報提供体制の充実
3. 災害時に支援が必要な方への情報提供のために、防災行政無線の個別受信システムの利用対象者の拡充
4. 区有施設のエレベーター内に防災用キャビネットの設置
5. 水害対策としての吸水性土のうの配備
6. 災害時の避難所・一時集合場所へ誘導するための自家発電型街路灯の整備
7. 水害時における個別避難支援計画の推進、水害版要支援者用防災マニュアル作成
8. 母子避難所の設置・開設
9. 妊婦のための災害時個別避難計画の策定
10. 災害時避難要援護者名簿のデジタル化とデータを用いた避難訓練の実施
11. 「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」施行に伴う障害者への災害時の情報提供推進

12. 災害時におけるドローンの活用
13. 空き家の利活用の推進と空き家利活用条例の策定
14. 神田川護岸、本郷橋の整備に利用されている弥生町二丁目神田川沿いの土地を、将来的に公園として活用すること

○まちづくり・文化・産業振興

1. 中野区独自の電子地域通貨導入検討
2. NAKANO - FM を開局推進
3. アール・ブリュットをはじめとする多様な文化芸術の推進
4. 中野区文化芸術振興基本計画の策定と文化国際課の人材育成と人材確保
5. 野方駅以西の連続立体交差化事業促進と沿線まちづくりの推進
6. 大和町中央通りの道路拡張と沿道まちづくりの着実な推進
7. 補助26号整備によるみずのとう公園用地の都水道局用地(野方水道局)との等価交換推進
8. 西武新宿線連続立体交差事業(中井駅~野方間)地下化工事の着実な推進
9. 西武新宿線地下化による各駅周辺まちづくりにおける商店街活性化と生活再建支援のためのアドバイザー支援の実施
10. 区画街路第4号線の整備の着実な推進と商店街活性化支援策及び生活再建策の充実
11. ホール機能、にぎわいなど立地環境に適した鍋横区民活動センター開設推進
12. 中野駅、東中野駅をはじめとする区内各駅へのホームドア設置推進
13. 東中野駅東口の再整備計画の推進
14. 東中野駅西口線路端の桜並木の再整備計画の検討
15. 令和6年度以降も町会掲示板設置の助成制度を継続、ニーズに合わせた申請の上限と回数制限の見直し

○SDGs

1. SDGs (持続可能な開発目標) の推進により、SDGs モデル未来都市
2. 小中学校での SDGs 学習充実
3. 2030年までの中野区 CO2 排出削減目標達成に向けた取り組み強化
4. 食品ロス削減推進
5. 環境基金の充当事業の拡充による環境施策の充実
6. エシカル消費を区報等で紹介するなどの普及啓発
7. SDGs の区民の認知度、理解を浸透させる取り組みの推進、積極的な広報・啓発活動

8. 建て替えに伴う断熱建築、省エネ再エネ等の普及を進める相談窓口設置
9. 国のグリーンライフ・ポイント事業活用した、区でのポイント付与事業の導入
10. 家庭での省エネ対策に対する新たな補助制度の導入
11. 地域猫対策の改善(飼い主のいない猫を増やさないため登録ボランティア制度等体制の拡充)
12. ドコモバイクシェア以外の事業者とも連携したシェアサイクル事業の推進
13. ウクライナからの避難民への就労・生活に関する支援

○女性

1. 貧困、虐待、配偶者暴力など、困難な悩みを抱える女性の相談機能の充実と他機関連携による支援体制の強化を推進
2. 女性のデジタル人材育成支援推進

○新庁舎

1. 新庁舎の什器について、費用対効果や必要性を十分に検証した費用とし、早期に議会に示すこと
2. 今定例会で突如示された合同部長室についてはスペースの有効活用も含め、再検討を行うこと
3. DX 推進を確実に実施するため、組織横断的な体制で DX 推進に取り組むこと